

製品名: SF-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17780**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	NR5A1 NR5A1; AD4BP; FTZF1; SF1; Steroidogenic factor 1; SF-1; STF-1; Adrenal 4-binding protein;
別名	Fushi tarazu factor homolog 1; Nuclear receptor subfamily 5 group A member 1; Steroid hormone receptor Ad4BP
遺伝子 ID	2516.0
SwissProt ID	Q13285
免疫原	抗血清はヒト NR5A1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 169-218

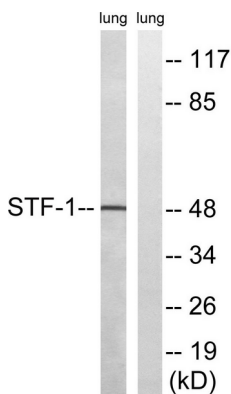
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、性別決定に関与する転写活性化因子である。コードされるタンパク質は、DNAにモノマーとして結合する。この遺伝子の欠陥は、副腎不全の有無にかかわらずXY性転換、および卵巣欠陥を伴わない副腎皮質機能不全の原因となる。[RefSeq提供、2008年7月]、疾患：NR5A1の欠陥は、卵巣欠陥を伴わない副腎皮質機能不全の原因となる[MIM:184757]。この疾患は、重度の「弛緩」、筋緊張低下を特徴とする。ナトリウム減少、カリウム増加、およびACTH上昇がみられる。、疾患：NR5A1の欠陥は、副腎不全の有無にかかわらずXY性転換の原因となる[MIM:184757]。この疾患は、正常な女性外性器と子宮停滞を特徴とする。、機能：転写活性化因子。性分化および一次ステロイド産生組織の形成に必須であると考えられる。CYP11A、CYP11B、CYP21Bなどのステロイド産生P-450遺伝子のプロモーター領域に存在するAd4部位に結合し、ミューラー管阻害物質（AMH）遺伝子、AHCH遺伝子、STAR遺伝子も制御する。5'-YCAAGGYC-3'および5'-RRAGGTCA-3'は、NR5A1/FTZF1による認識のためのコンセンサス配列である。SFPQ-NONO-NR5A1/SF-1複合体はCYP17プロモーターに結合し、基礎転写活性およびcAMP依存性転写活性を制御する。ホスファチジルコリンに結合する（類似性による）。ホスファチジルイノシトール（PI）基を持つリン脂質、特にPI(3,4)P2およびPI(3,4,5)P3に結合します。、PTM：アセチル化により転写活性が促進されます。、類似性：核内ホルモン受容体ファミリーに属します。、類似性：核内ホルモン受容体ファミリーに属します。NR5サブファミリーに属します。、類似性：1つの核内受容体DNA結合ドメインを含みます。、サブユニット：モノマーとしてDNAに結合します。NR0B2およびPPARGC1Aと相互作用します（類似性による）。SFPQ、NONO、およびNR5A1/SF-1からなる複合体の一部です。NCOA2と相互作用します。、

研究分野

-

画像データ



STF-1抗体を用いたラット肺ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。